

第1学年 国語科「これは、なんでしょう」

2組 授業者： 青木 趟志

1 単元の目標

(1) 知識及び技能

事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。

(2) 思考力、判断力、表現力等

互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぐことができる。

身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶことができる。

(3) 学びに向かう力、人間性等

言葉がもつよさを感じるとともにこれまでの学習を生かし、粘り強く二人で話し合い、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。

2 指導計画

時	学習活動
1	○教師の「これは、なんでしょう」クイズを聞く。 ○学習課題を設定し、学習計画を立てる。
2	○ペアでクイズの答えになりそうなものを探し、一人1台端末で写真を撮る。
3	○クイズの答えにするものを決定する。(対話の仕方を確認する。) ○ペアでヒントを考える。ヒントを出す順番を考える。
4	○ペアで話し合いながらヒントや出す順番を考える。 ○クイズやヒントを出す練習をする。
5	○クイズ大会をする。

3 本時の展開

(1) 本時の目標

(2) 本時の「選択」場面

問題やヒントにする情報を決めるために、互いの話に関心をもって聞き、共感を示したり、質問したりして話をつなぐことができる。

学習のねらいを達成するための有効な選択肢

学習を進める道具に選択肢を与え、自分が進めやすいもので課題を達成することで、自分の考えを広げることをねらう。

教師の具体的な支援

話し合いの場面で、相手の意見を受け入れて話し合いを進められる言葉掛けをすることで、ペアでの考えを深められることをねらう。

一人1台端末の効果的な活用

クイズにするものを写真に撮ることで、手元で見ながらヒントとその順番を考えやすくなることをねらう。



見どころ！！



(3) 本時の流れ

学習活動	☆指導上の留意点 ◇評価【観点:方法】
○本時のめあてを確認する。 前時までの学習内容を振り返り、進度の確認をする。	<p>選択: 課題設定</p> <p>①友達の話を最後まで聞く。 ②友達の話につなげて話す。 ③わからないことや気になったことを質問する。 ④友達と協力して決める。</p>
めあて クイズのもんだいとヒントをききあいながらそだんしよう。	
○教科書 p105 と動画を見て対話の仕方を確認する。 ・〈きいているあいだ〉〈しつもん〉 〈おなじとき〉〈ちがうとき〉〈わけ〉の話型を確認する。	<p>一人1台端末の効果的な活用</p> <p>写真を見ながらペアで話し合う。 スライドを使用してクイズのヒントを考える。</p> <p>選択: 道具</p> <p>①ワークシート ②FigJam</p>
○クイズにするものをよく観察して、ヒントを考える。 ・ヒントの視点を確認する。 (色、形、動き、はたらき、大きさ、触った感じ)	<p>☆話し合いをスムーズに行うための支援をする。</p> <p>教師の具体的な支援</p> <p>以下のような言葉掛けをする。</p> <p>①自信をもって自分の意見を言うことができる言葉掛け ②ヒントを見付けることができる言葉掛け ③相手の意見を受け入れる言葉掛け ④相手の意見を聞いて、話をつなぐことができる言葉掛け ⑤話し合いの進め方について価値付ける言葉掛け</p>
○教科書 p106 と動画を見て、ヒントを出す順番の決め方の仕方を確認する。	<p>☆児童から場所を変えたいと言われた場合、1年2組の教室以外の場所も使ってよいことにする。 ☆徐々に分かっていくヒントの出し方が楽しいことを確かめる。 ◇身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。【思考・判断・表現: 発言・観察】 ◇互いの話に关心をもって聞き、復唱して確かめたり、質問したり、感想を伝えたりしている。【思考・判断・表現: 発言・観察】</p>
○まとめと振り返りを行い、次時の個人のめあてを選択する。	<p>☆どんな言葉でスムーズに話し合えたかを共有する。 ☆自分のめあてについて振り返り、次の時間のめあてを選択する。</p>